



## くりはらの苔ふれあいフェア

(3 頁に関連記事)

| 目                     | 次                       |
|-----------------------|-------------------------|
| ◇組合長挨拶…………… 2         | ◇第33回優良みやぎ材展示即売会…………… 5 |
| ◇産業功労賞受賞…………… 2       | ◇現場技能者募集…………… 6         |
| ◇活性化センター視察研修…………… 3   | ◇新規採用職員紹介…………… 6        |
| ◇くりはらの苔ふれあいフェア…………… 3 | ◇令和元年度緑の雇用研修終了…………… 6   |
| ◇新総代紹介…………… 4・5       | ◇係より…………… 6             |



新型コロナウイルスに負けない



代表理事組合長  
佐藤 明

今年は今明けから、「新型コロナウイルス感染症」の発生で世界中が大変な事になってきました。一月の中国武漢市の野生動物からの発生。

日本では一月に屋形船の集団感染が始まりで、二月のクルーズ客船「ダイヤモンドプリンセス号」の寄港による乗客感染が大ニュースとして伝えられ、その後首都圏をはじめ各地に広がりました。チャーター便での中国からの帰国は一月二十九日から三月二日迄五便によって行われ、私達も新型コロナウイルス感染症防止対策の必要性が日々近いことを実感しました。

それによって各種行事が延期又は中止となり、いつ終わるのだろうと神経を使ってきました。三月二四日の第十八回通常総代会は延期せざるを得なくなりました。結果終息が見えないことから、五月二一日に書面議決と代表者による総代会となりました。恒例となっていた栗駒高原森林まつりは当初予定の四月一八日開催を今年中止としました。これ以外の各種事業、行事も中止又は規模縮小による実施が続いてきました。行政機関等との会議も同様です。

栗駒高原森林組合は役員、現場技能者等の感染症予防対策として、職員の早朝出勤一三時退社班と、午後出勤一九時退社班の時差出勤を四月中旬から五月中旬迄四週間実施しました。マスク不足の時期には森林組合連合会の情報により手配したマスクを役員、現場技能者に配付しました。アルコールによる手の消毒を徹底し、会議は全て三密対策をすることで感染防止を徹底してきました。

その効果があり、皆が健康を維持でき仕事に集中できた結果、事業は当初計画を達成出来る見込みです。今年も森林整備の比率が高く販売部門も伸び最大の取扱いを確保出来る見込みです。組合員皆様からお預かりした森林からの販売事業もこのコロナ禍の中でも売上げを伸ばすことが出来ました。しかし、五月から八月迄合板材の受入れ数量の制限が厳しくB材(合板材)の行き場を失いかけてました。A材(建築材)も同様に厳しさが増してきましたが、栗駒高原森林組合は取引先を多岐に分散した営業スタイルが功を奏して生産調整は最小限で乗り切りました。組合員の経済的社会的地位の向上に寄与出来たものと信じております。森林生産力の増進を図ることを目的とし、達成にまた一歩近づいたことは喜びにたえません。しかし材価はA材B材共に五百円から千円/mの値下がりが続いています。一層の営業努力が必要となります。

木を植えて育てる森林整備事業は当組合の生命線であり、新しく植えて育てなければ地球温暖化防止対策、生物多様性などの森林の持つ機能が発揮されず、経営の未来はありません。新植面積確保が森林組合の未来をつくり、このための努力を役員は惜しみません。組合員単独での植林も良いのですが、今は各種補助が見込める事業の推進を行っています。もう一つは、国立研究開発法人森林研究・整備機構森林整備センターとの分収契約です。年数は八十年と長いですが国の機関が植付から管理まで全て行い、任せて安心な制度を推進し未来の森林整備を図ります。

今後新型コロナウイルス感染症対策は続きそうです。しっかりと取り組んで、健全な組合運営に邁進します。組合員皆様方の一層のご支援、ご協力をお願い致します。併せて皆様方も新しい生活様式に馴染みながら健康な社会生活が出来ますように共に頑張りましょう。

「産業功労賞」受賞  
おめでとうございます

令和2年文化の日を記念して去る11月6日(金)東京エレクトロンホール宮城に於いて表彰式が行われ、当組合菊地正志氏が、多年にわたり県勢の発展、地域林業の振興に寄与された功績が認められ、宮城県知事より産業功労賞を受賞されました。誠におめでとうございます。





## 宮城北部流域森林・林業活性化センター栗原支部視察研修

令和2年10月28日(水)

宮城北部流域森林・林業活性化センター栗原支部の視察研修は、会員10名参加のもと、石巻市石巻地区森林組合で開催されました。

石巻地区森林組合は石巻市・東松島市・女川町を区域とし私有林面積19,374haを管理しています。組合員3,131名、資本金2億4百万円。役員15名、職員21名、現場技能者53名で事業を展開し、平成13年から合板用原木の直送システムと安定供給に取組み、令和元年度事業総収益29億6千万円は宮城県内の16森林組合で最大規模を誇っています。合板材と木質バイオマス発電燃料チップ等の販売で18万m<sup>3</sup>の原木を取り扱っており、販売事業が全体の85%を占めていました。森林整備事業においては、造林事業拡大のため今年度より森林整備事業積立金を始め一貫施業でコストを削減し、造林・保育事業は組合員負担ゼロを目指しています。また、木材流通と森林調査の業務に対しICT技術の活用を含めた林業イノベーションを進め、流通システムや林地情報の活用、施業の集約化・効率化を図っていました。

ウッドリサイクルセンターは、地域のバイオマス資源の有効活用を図るため、未利用間伐材、松くい虫被害材、工事支障木、伐根、北上川の立木等「木材チップ」や「オガ粉」「ストーブ用薪」「木質バイオマス発電燃料チップ」等の製品に加工・再利用しています。平成11年から施設整備を行い販売した木質製品の多様化及び森林整備の拡大と地域林業の活性化に努めていました。

今年度完成した事務所は、組合と共に「地域の木材・地域で生産した製品・地域の職人」でできるものはオール石巻で実施。構造は、在来工法ながらスギCLT(直交集成板)やスギLVL(単板積層材)を意匠材としても取り入れ、約140m<sup>2</sup>ある事務室は、トラス構造(AT Aハイブリットトラス)無柱の空間を確保しています。また、組合長室と事務室には木製サッシ(国内産)を取付け更に、木製品の配備として地域材で製作した受付カウンター、展示棚など木の良さを重視した事務室。石巻市産材及びみやぎ県産材をふんだんに使用し、まさに構造材・構造用合板など地域材の展示場的な建物となっていました。

今後、新築住宅が減少する見込みであることから、公共施設や非住宅などに木製品の普及・拡大を視野に入れた設計でした。

石巻地区森林組合は、地域の森林管理、木材関連産業への安定供給など付託に応える組合づくりと経済的・社会的地位の向上に取り組んでいました。



ウッドリサイクルセンターの木質バイオマス燃料加工施設



トラス構造(AT Aハイブリットトラス)の事務室

## くりはらの苔ふれあいフェア

「くりはらの苔ふれあいフェア」が10月24日(土)栗駒岩ヶ崎「山の駅くりこま」を会場に、宮城県北部地方振興事務所栗原地域事務所、栗原市、一般社団法人栗原市観光物産協会、栗駒高原森林組合の主催で開催いたしました。昨年は、全国で初めてとなる苔の祭典「全国苔フェスティバルin栗原」を盛大に開催しましたが、今般の新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から今年度は規模を小さくし「くりはらの苔ふれあいフェア」となりました。

当日は、紅葉シーズンと比較的天候にも恵まれ、約700人の多くの方々が来場されました。10時と12時30分からの栽培キット無料配布には、自宅で苔栽培ができる苔種、苔土、苔箱とあつてか関心を持った多くの方が並び開店を待ちわびていました。

山形県のモス山形、仙台市の仙台テラリウムラボ・コケモン、石巻市の株式会社ソーシオと地元文字苔この会、栗原地域事務所、栗駒高原森林組合が出展し苔栽培のパネルやガラスの容器に苔を入れて飾り付ける苔テラリウムキット、苔玉、苔鉢などの展示・販売も行われ、未知の苔を紹介することができました。特にワークショップ苔のテラリウムづくりには申込みが殺到し、腕に自信を持った方々が興味津々と楽しそうに苔玉や苔鉢を作り癒されていました。ふれあいフェアは、栗原地域の豊かな自然環境を活かしながら、地域の産業活性化を図るため、新たな森林資源として県内でこれまで活用事例のない「苔」を利用した地場産品の産地化を目指し、「くりはらの苔」の認知度向上と販路の開拓を図り苔の魅力を普及PRしました。皆様のご来場有難うございました。







|     |                                         |                                                                                                                     |                                                                                                                                                                                    |  |                  |
|-----|-----------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--|------------------|
|     | 第11区                                    |                                                                                                                     | 第10区                                                                                                                                                                               |  | 選挙区              |
|     | 長崎                                      |                                                                                                                     | 金田                                                                                                                                                                                 |  | 地区               |
|     | 15                                      |                                                                                                                     | 15                                                                                                                                                                                 |  | 総代数              |
|     | 佐藤友政<br>沖藤政<br>齋藤巧<br>狩野正<br>大内栄<br>三塚薫 | 千葉繁<br>佐藤幸<br>山藤光<br>二川義<br>細川信<br>川徳雄<br>佐藤義<br>相澤一<br>相澤廣<br>佐藤秀<br>田代一<br>狩野真<br>白鳥哲<br>佐藤忠<br>小池三<br>菊山千<br>佐藤男 | 佐藤利郎<br>鮎名義<br>千名純<br>千名美<br>三浦清<br>菅葉美<br>菅葉美<br>後藤清<br>狩野正<br>千種喜<br>佐々木美<br>狩野邦<br>千野好<br>千成明<br>千勝子                                                                            |  | 氏名               |
| 合計  | 第14区<br>瀬高志<br>清水清<br>波姫館               | 第13区<br>二姫<br>迫松                                                                                                    | 第12区<br>真坂                                                                                                                                                                         |  | 選挙区<br>地区<br>総代数 |
| 200 | 4                                       | 5                                                                                                                   | 14                                                                                                                                                                                 |  |                  |
|     | 狩野準<br>佐藤仁<br>今井裕<br>伊藤正<br>藤井一<br>藤雄   | 熊谷道<br>佐藤政<br>菅原大<br>佐藤榮<br>小野和<br>野子彦                                                                              | 千葉裕<br>小智一<br>佐藤一<br>佐藤幸<br>藤孝男<br>藤秀男<br>藤正博<br>齋藤幸<br>菅原良<br>熱海彦<br>熱海敏<br>松田敏<br>阿部仁<br>油井広<br>及川保<br>狩野忠<br>佐野治<br>狩野幸<br>新妻悦<br>大内壽<br>菅原文<br>三郎男<br>門正勝<br>浦正郎<br>田正勝<br>千安吉 |  | 氏名               |

## ◆ 第33回優良みやぎ材展示即売会 ◆

令和2年11月12日(木) / 宮城県森林組合連合会 大衡綜合センター

秋の優良みやぎ材展示即売会が、大衡綜合センターを会場に開催された。

当日の出品量は1,743 m<sup>3</sup>、販売量1,614 m<sup>3</sup>、販売率92%、当組合でもスギ43 m<sup>3</sup>を出荷した。優良材の出品が少ない中でも他県から良質な大径木を求め訪れていた。

今回も表彰等はなく、来場者は少なかった。







あなたも  
自然の中で一緒に  
働いてみませんか?

林業は植付から伐採まで長い年月を要する。  
森林はその間、空気の浄化、水資源のかん養、温暖化防止とさまざまな機能を発揮しながら、最終的には木材生産という形で私たちの生活につながる。  
これをつなげるのが我々の、「やりがいのある仕事」だ。  
経験がなくても、3年間の研修制度があり、日々成長していけるのが魅力の一つです。



就職を希望される方は、ハローワーク築館を通じて申込み下さい。

◇応募書類

- ハローワーク紹介状
- 履歴書(自筆、写真添付)
- 職務履歴書

◇お申込み・お問い合わせ先

☎0228-4513311

《現場技能者の募集》

| 採用日 | 選考方法         | 募集期間 | 採用基準                                                        | 人数 | 職種    |
|-----|--------------|------|-------------------------------------------------------------|----|-------|
| 随時  | 書類選考<br>面接試験 | 随時   | 学歴不問<br>給与規程による<br>年齢<br>45歳まで<br>(経験なし)<br>59歳まで<br>(経験あり) | 2名 | 現場技能者 |

《新規採用職員紹介》

令和2年4月1日付採用

阿部 佳吏



配属課 / 業務課  
年齢 / 21歳  
出身地 / 栗原市  
栗駒

《令和元年度緑の研修生修了》

本年度も緑の研修生(第十六期生)1名が研修を修了し、4月1日付で本採用となり、本格的に現場技能者としてスタートしました。



久我 充 (指導員)  
小山 栄治 (35歳)  
(出身地) 栗原市一迫

相続加入手続きについて

組合員が死亡した場合、届出が必要になります。相続加入手続きをお願いいたします。

承継加入手続きについて

組合員が後継者に山林を贈与した場合、届出が必要になります。

◎詳細については、総務課にお問い合わせ下さい。

☎0228-4513311